

火事だ！



# D級消火ポンプ

だれでも  
カンタン

で初期消火！！



① 防火水槽に吸管を入れる



② ポンプで水を吸い上げる



③ ホースを伸ばす



④ 消火！



① 防火水槽に  
吸管を入れる

② ポンプで水  
を吸い上げる

③ ホースを  
伸ばす

④ 消火！

安全な消火  
活動のために

# 1 防火水槽に吸管を入れる

## ① フタを開ける



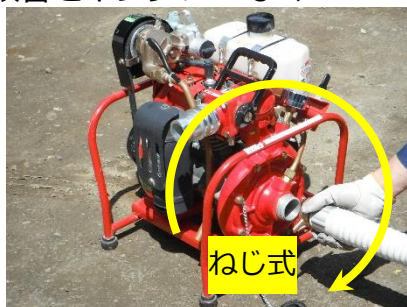
消火栓カギをカギ穴に差し込み、フタを持ち上げて、横にスライドする

### ⚠ 腰に注意!

ひざを曲げて、腰を低く。

### ⚠ 足の挟まれ注意!

## ② 吸管をポンプにつなぐ



吸管をポンプにつなぐ

### ⚠ 確実に結合!

緩んでいると吸水できません

## ③ 吸管を水槽に入れる



吸管をまっすぐ伸ばして、水槽内にしっかり沈める

### ⚠ 転落注意!

水槽は深いです

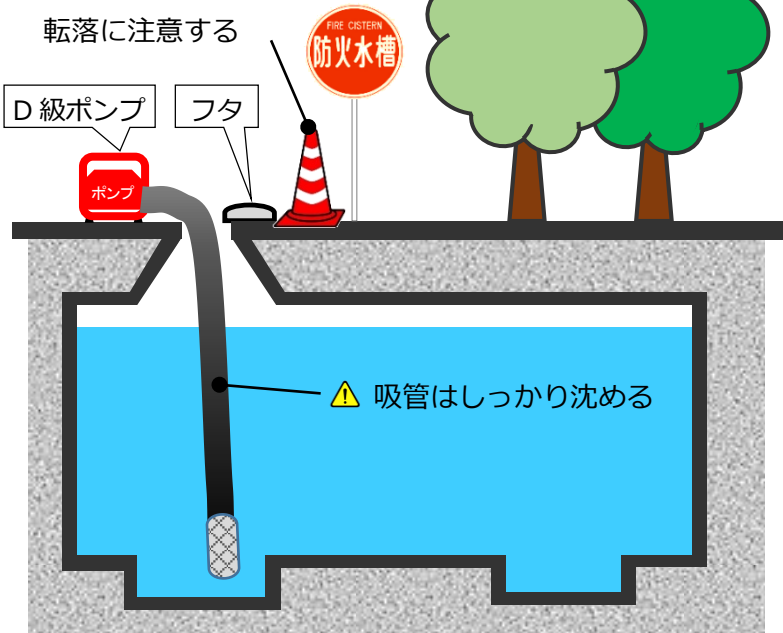
## 防火水槽とは？

公園や学校などで見かける これが「防火水槽」 です。



## 防火水槽の断面イメージ

⚠️ 水槽は深いので、  
転落に注意する



## 防火水槽以外の消防水利

「消防水利」標識は、池、川、プールなどにも掲げられています。

① 防火水槽に  
吸管を入れる

② ポンプで水  
を吸い上げる

③ ホースを  
伸ばす

④ 消火！

安全な消火  
活動のために

## 2 水を吸い上げる

### ① 燃料コックを開く



燃料コックを開き、エンジンに燃料を送る

### ② スロットルレバーを「始動」に



スロットルレバーを「始動」に合わせる

### ③ スターターロープを引く



スターターロープを一気に引き、エンジンをかける

#### **⚠ 後方確認！**

ひじを後ろの人にぶつけないように注意する

① 防火水槽に  
吸管を入れる

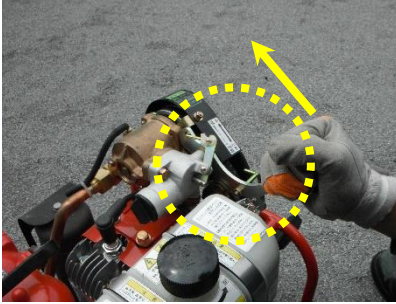
② ポンプで水  
を吸い上げる

③ ホースを  
伸ばす

④ 消火！

安全な消火  
活動のために

④ 吸水レバーを「吸水」側に



吸水レバーを「吸水」側に倒し続ける

⑤ 吸水レバーを戻す



前方の排水パイプから連続的に水が出ているのを確認したら、吸水レバーをもとの位置に戻す

**D級消火ポンプ 各部の名称**



## 3 ホースを伸ばす

### ① ホースを伸ばす



ホースを転がして伸ばす

#### ⚠️ ホース1本=20m

火災現場までの距離に応じて2本目のホースも伸ばす

### ② ホースとポンプをつなぐ



ホースをポンプの放水口に差し込む

#### ⚠️ 確実に結合！

ホースは、一度引っ張り、確実に結合されたか確認する

### ③ ホースと管そうをつなぐ



管そうをホースに差し込む

#### ⚠️ 確実に結合！

ホースは、一度引っ張り、確実に結合されたか確認する

① 防火水槽に  
吸管を入れる

② ポンプで水  
を吸い上げる

③ ホースを  
伸ばす

④ 消火！

安全な消火  
活動のために



## ホースを無理に引っ張らない！

ホースを無理に引っ張るとD級ポンプの放水口が破損する可能性があります。

ホース延長中は、**D級ポンプ側のホースを腰で押さえましょう。**



ホースの延長方向に足を前後に開き、ホースを押さえると、姿勢が安定します。

ホース延長中の確保姿勢

## D級消火ポンプによる初期消火 イメージ



## 4 消火！

- ① 「放水はじめ！」と合図する



放水担当者（管そうを持つ人）が、手を上に挙げ「放水はじめ！」と合図する。

**⚠ 放水担当者は、管そうから離れない**

相手が見えない場合は、誰かに伝えてもらいます。

- ② ポンプの放水ハンドルを開ける



「放水はじめ」の合図を確認したら、放水ハンドルをゆっくり開き、全開にする。

**⚠ 操作はゆっくり**

- ③ 管そう先端のノズルを回し、放水！



水が来たら、ノズルを回して放水する。

**⚠ 放水の反動力があるので、姿勢をしっかり保つ**



## 放水圧力の調整

⚠ 調整操作はゆっくり

放水圧力が低い場合は、スロットルレバーを高圧側に操作し、圧力調整します。



① 防火水槽に  
吸管を入れる

② ポンプで水  
を吸い上げる

③ ホースを  
伸ばす

④ 消火！

安全な消火  
活動のために

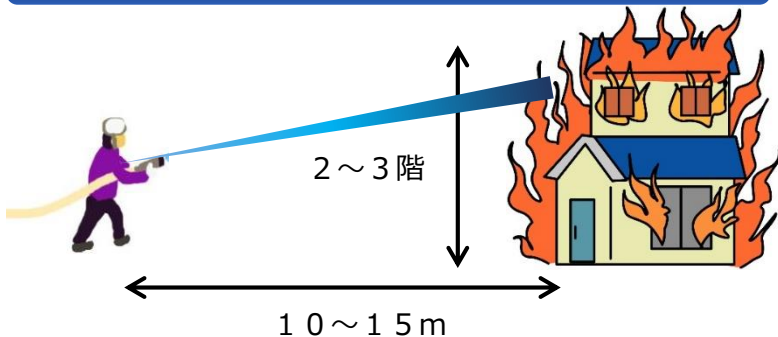
## ⚠ 水の反動力に備えた「正しい放水姿勢」



管そうは、目標に向け、腰の位置でしっかりと保持しましょう。

足を前後に開き、前傾姿勢をとると、水の反動力が抑えられ、姿勢が安定します。

## D級消火ポンプによる放水距離 めやす



※ホースの本数、気象状況などの各種条件により前後します

# 安全な消火活動のために

**重要!** 活動時は「自分の身の安全が第一」

## 服装

炎の熱や落下物から、身を守りましょう。



## 付近の人の応援を求める

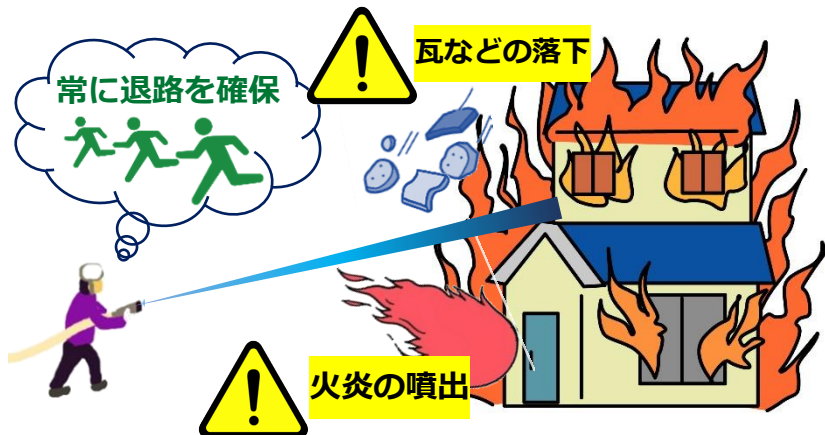
人数が多くなれば、活動しやすくなります。



## 燃えている建物に近づきすぎない

燃えている建物に近づきすぎると、やけどやケガをするおそれがあります。

イザという時の逃げ道を確保しながら、路上や屋外から放水します。



① 防火水槽に  
吸管を入れる

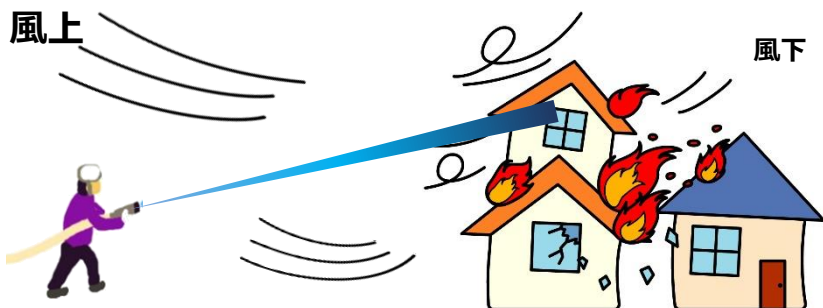
② ポンプで水  
を吸い上げる

③ ホースを  
伸ばす

④ 消火！

## 風が強いときは、風上から




風が強いとき、風下には火が回る危険があります。  
安全な風上側から放水します。



安全な消火  
活動のために

# D 級消火ポンプ 必要機材リスト



D 級消火ポンプ	吸管	消火栓カギ
 <p data-bbox="182 995 381 1059">吸い上げた水を放水するポンプ</p>	 <p data-bbox="434 1011 658 1043">水を吸い上げる管</p>	 <p data-bbox="717 995 941 1059">防火水槽のフタを開ける道具</p>
ホース	管そう	
 <p data-bbox="216 1353 393 1378">1 本 = 20 m</p>	 <p data-bbox="505 1353 922 1378">直射・噴霧・停止の切替ができる</p>	

(出典) 東京消防庁：見て、知って地域で実践！！初期消火マニュアル（平成 25 年 8 月）